

2023年度 第2回

PPP/PFIセミナー・官民対話

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、山口・広島・北九州地域において地元自治体や地元金融機関を主要メンバーとする「PPP/PFI官民連携プラットフォーム」を立ち上げ、2019年度から内閣府・国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受けています。

同プラットフォームを活用して、ノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーの実施に加え、「官民対話（サウンディング）」をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、民間主導による地域の活性化につなげてまいります。

2023年10月19日（木） 13:30～17:00

※13:00から受付開始

参加無料

第1部 PPP/PFIセミナー

13:30～14:20

「ザ・PPP/PFIからの脱却」

合同会社まちみらい 代表社員 寺沢 弘樹 氏

第2部 官民対話（オープン型）

14:30～16:30

官民対話 ※2自治体 2案件程度（芦屋町、直方市）

第3部 官民交流会（名刺交換会）

16:30～17:00

現地会場内にて、名刺交換会を実施します。

各自治体のご担当者様や民間事業者様との交流はもちろんのこと、各自治体間での情報連携や、民間事業者間での取引先の開拓や新たな人脈作りにも是非お役立てください！

開催形式

北九州会場での対面及びWEB（Zoom）開催

現地会場：北九州銀行本店 4階 講堂（福岡県北九州市小倉北区堺町1丁目1-10）

定員

現地会場30名（※先着順）

申込方法

右の2次元コードまたは、下記URLからWEB申し込み

<https://forms.office.com/r/CqPyXnA0Sa>

申込締切

2023年10月17日（火）17:00迄

問合せ

（株）YMFG ZONEプランニング 担当：富原、元廣

TEL 083-223-4202

メールアドレス ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

セミナー・官民対話
参加申込



●主催：山口フィナンシャルグループ、北九州銀行、YMFG ZONEプランニング

●共催：北九州市（予定）

●後援：内閣府（予定）、国土交通省（予定）

※開催時間・内容は予定です。プログラムの構成や今後の社会情勢等により変更になる場合があります。

『ザ・PPP/PFIからの脱却』

合同会社まちみらい 代表社員 寺沢 弘樹 氏

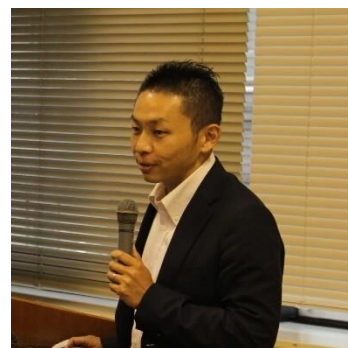
【プロフィール】

2001年から流山市役所を15年間勤め、2016年には特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会に所属。多くの自治体・民間事業者にPPPの普及・啓発を行う。2021年に合同会社まちみらい代表社員として自治体経営・PPP/PFI・公共施設マネジメントの支援を中心に各自治体のアドバイザー業務等を展開。

主な著書：

『PPP/PFIに取り組むときに最初に読む本』

『実践！成功するPPP/PFI』（2023.11発行予定）



短絡的な総量縮減を目的としたザ・公共施設マネジメントやザ・PPP/PFIではなく、「まち」として捉えたなかでの公共資産の可能性についてご講演いただきます。

14:30~16:30 官民対話（オープン型）

※オープン型官民対話では、複数の事業者が同時に参加頂き、提案・助言などの意見交換をして頂きます。

オープン型官民対話① 14:30~15:30

自治体	芦屋町	テーマ	旧芦屋中央病院の利活用事業
-----	-----	-----	---------------

【概要】

- 芦屋町では、現在使用していない旧芦屋中央病院の建物の利活用方法を検討しており、令和元年に旧芦屋中央病院の全体に関する利活用についてサウンディング調査を実施済み。
- 今回、向かい側にある芦屋港を令和7年度にレジャー港化予定であることを踏まえ、利活用方法について改めて民間事業者から広く意見を伺い検討するもの。

【芦屋町が聞きたいこと】

- 土地及び建物の利活用にかかる事業参画意向の有無について。
- 土地及び建物の利活用方法や利活用を行う上での条件について。

14:30
~
16:30

オープン型官民対話② 15:30~16:30

自治体	直方市	テーマ	(仮称)旧直方いこいの村活用事業
-----	-----	-----	------------------

【概要】

- 直方いこいの村の跡地の利活用について、地域住民はもちろん、市内外の人から喜ばれるような場所にするため、福智山ろくという自然環境を活かした施設を前提として考えているが、その他の用途も含めたご提案や民間活力の導入による運営等について、広く検討するもの。

【直方市が聞きたいこと】

- 立地箇所のポテンシャルについて。
- 機能回復も含めた建物の有効活用の可能性について。
- 体育館の利用可能性について。
- 自然環境を活かすことのできるアイデアについて。
- PFI手法（民間資金活用）を用いた場合の事業提案や事例について。

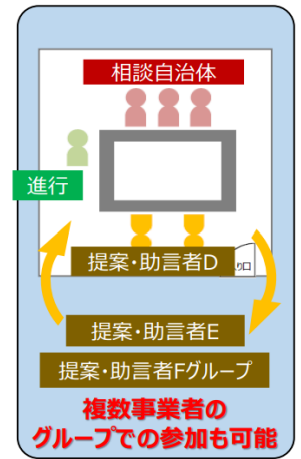
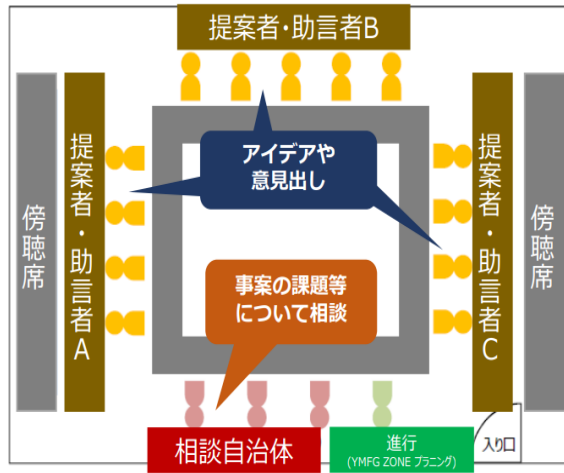
※各テーマの詳細、補足資料等については、YMFG ZONEプランニングのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
(URL : <https://www.ym-zop.co.jp/>)

※現地・WEBのハイブリッドで実施します。

官民対話 （サウンディングとは？）

民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査のことです。市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気付きにくい課題の把握といった効果が期待できます。

官民対話のブースイメージ図



オープン型

クローズ型

現地会場での実施状況



官民対話の進め方

- ①参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者（自治体、民間事業者等）」、「傍聴者」となります。
- ②傍聴席を設け、傍聴者は自由にブースの出入りができます。
- ③相談自治体から事案概要等の説明後に、提案者・助言者から自由にアイデア出し等を行います。

官民対話 申込

1. 官民対話は、②ページに記載しているテーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として、是非積極的にご参加ください。申込多数のテーマは、相談自治体および申込事業者とで別日を調整させていただく場合があります。
2. **官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。**また、ご参加頂く提案者・助言者の会社名等について、官民対話参加者間で共有させていただきますので予めご了承ください。

現地会場のご案内

<会場名>

北九州銀行本店
（福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-10）

<交通アクセス>

- 車でお越しの方
門司ICから小倉市街地方面「富野料金所」から約10分
- バスでお越しの方
平和通りバス停留所（3・4・5）から徒歩1分
- 電車でお越しの方
JR小倉駅から北九州都市モルレル「平和通り駅」1分
「平和通り駅」下車徒歩1分

